

SCAT



2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 : **SCAT 株式会社**
代 表 者 : 代表取締役 社長 長島 秀夫
(コード: 3974 東証スタンダード市場、名証メイン市場)
問 合 せ 先 : 取締役 執行役員 高橋 栄
(TEL: 03-6275-1130)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 9 月 11 日開催の取締役会において、2025 年 12 月 12 日に公表いたしました連結業績予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正について (2025 年 11 月 1 日から 2026 年 10 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,630	百万円 200	百万円 200	百万円 126	円 銭 40.19
今回修正予想 (B)	2,546	107	117	60	19.25
増 減 額 (B-A)	△83	△93	△83	△65	—
増 減 率 (%)	△3.2%	△46.5%	△41.5%	△52.1%	—
【ご参考】前期実績 (2025 年 10 月期)	2,605	193	197	125	43.76

2. 修正の理由

(1) 業績について

当連結会計年度におきましては、上半期までの業績は概ね計画どおり順調に推移しておりましたが、下半期に入り主力の美容 I C T 事業におきまして業績が失速いたしました。

W E B コンテンツ・課金型クラウドシステム・保守料等のストック型収益は、実績を伸ばしているものの、特に、システム販売（物販）実績が、目標値に約 100 百万円届きませんでした。

本年度は、過去のコロナ禍における緊急事態宣言下（2020 年度から 2021 年度）の販売低迷期に導入されたシステムのリース買替期を迎えており、更新対象となる既存ユーザー数が一時的に減少する「更新サイクルの谷間（ボトム期）」にあたり、当初より販売台数の減少は見込んでいたものの、サーバー・メモリをはじめとするハードウェア等の仕入価格高騰に伴い営業利益を圧迫いたしました。

(2) M&Aに係る諸費用の計上

当社は、2026 年 9 月 4 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である T B C シルバーサービス株式会社が、介護付き有料老人ホーム「シルバーパークはこだ」を運営する有限会社 I D A システム（本社：茨城県笠間市、代表者：取締役山田和彦）の全株式を取得し、同社を子会社化（孫会社化）することについて決議いたしました。

これにより取得関連費用として販管費及び一般管理費において 28,800 千円を計上する見込みです。

(3) 新株予約権発行費（営業外費用）の計上

当社は、2026 年 8 月 26 日開催の取締役会において第三者割当による第 1 回新株予約権の発行を決議しました。これにより、本新株予約権に係る費用のうち 2026 年 10 月期に帰属する費用を営業外費用において新株予約権発行費 6,170 千円計上する見込みです。

《補足》

2026 年 9 月 4 日公表の「当社利用の有償クラウドサービスの第三者による不正利用に関するお知らせ（第一報）」による当社業績への影響については、現在精査中です。

今後、開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上